

② 小学校での実践例…「4つの窓」（学級活動） 時期：学期初め

ねらい…自分と似たような好みを持つ友だち、また自分と違う好みを持つ友だちの存在を知り、お互いの理解を深める。

時間	活動内容	指導援助の留意点
5分	<p>1 ウォーミングアップ (1)「ジャンケン列車」をする。 • 向かい合った人とジャンケンし、負けた人は勝った人の後ろにまわり、肩に手をおいてつながる。先頭の人が同様に繰り返し、一列になるまで続ける。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 集団の雰囲気を和らげ、集団内の対人関係を効果的に深めていくために、身体接触を含むゲームを行う。
2分	<p>2 ねらいの提示 自分の考えを発表し合いながら、友だちのことを知ろう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ エクササイズへのモチベーションを高める。
23分	<p>3 インストラクション（エクササイズの説明） • 4つの窓から、好きな窓を選び移動する。集まった者同士、選んだ理由を話し合う。それぞれの窓ごとに、選んだ理由を発表し合う。 4 エクササイズ (1) ルールや話し合いの仕方を聞く。 (2) 「4つの窓」を行う。 ① 好きな季節（春、夏、秋、冬）  →話し合い終了後、「食べ物」の窓にする。 ② 好きな食べ物（カレー、ハンバーグ、寿司、ラーメン） ③ 好きな色（赤、青、緑、黄）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 教室内の4面の壁を利用し、それぞれの「窓」を掲示する。 例 色、食べ物、季節、動物など。このテーマに限らず、学級の実態に合わせて設定する。 ■ 相手の答えを否定せず最後まで聞く。 ■ ぴったりする言葉がないときは、自分の考えに一番近いと思うものを選ぶ。  ■ 最後の人気が移動し終えるまで、話し合いに進まないようにする。 ■ 人数が多い窓は、2～3のグループに分けて話し合わせる。 ■ 話し合いが進まないグループは、教師が話し合いのきっかけづくりをする。 ■ 自分がどんな窓を選んだかを、カードなどに記入させておくのも良い。
15分	<p>5 シェアリング（振り返り） (1) 「4つの窓」を行って感じたことや気付いたことを発表する。 (2) 振り返りカードに記入し、自己体験を振り返る。 【振り返りカードの質問内容】（資料1参照） • 「ジャンケン列車」をやってみてどうでしたか。 • 「4つの窓」をやってみてどうでしたか。 • 今日の活動の中で気付いたこと感じたこと、感想などを自由に書きましょう。 6まとめ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ おもしろかったことや驚いたことを自由に発表させる。 ■ 選んだ窓が全て同じ、または違う友だちがいることに気付かせる。 ■ カードに書かれた内容をアフターケアに生かす。 ■ 子供の発表を生かしながら、ねらいと関連付けてまとめる。

※【エンカウンターで学級が変わる】（小学校編） 国分康孝監修 図書文化】が参考になります。